

健康と光線

欧州における光線事情 (1)

～コペンハーゲン、
ワルシャワを訪れて～

医学博士 宇都宮 正範

9月20日、私たち一行は、成田からコペンハーゲン経由でポーランドの首都ワルシャワへ向けて出発しました。この訪問の目的は、ワルシャワに拠点を置く会社からの招待を受けたもので、欧州における光線療法の現状を視察することにあります。

プロローグ

先方の会社との繋がりは、一本の電話から始まる。当社の製品を見たいと言った趣旨の話で、7月上旬に来日すると言われた

ため、お会いしてみることにした。そして実際に話すと、欧州では光線療法に関心を持たれている医療機関が多いことを知らされ、ワルシャワまで足を運んで実際に見て欲しいと懇願された。そこで当社から驚見と私、イビデンケミカル株式会社から坂井部長、そして通訳の方の4人で視察団を作ったのである。

「線療法」によりノーベル医学生理学賞を授与されている。その光線療法が海を渡り、祖父、宇都宮義真らの手により、日本で普及し今日に至った経緯があるため、私は以前から欧州における光線療法の現状をこの目で見てみたいと思っていた。そのようななかで頂いた今回の話に興味を抱いたのは、当然の成り行きであったかもしれない。

光線療法発祥の地

そして、なおかつ光線療法との絆を感じる大きな出来事は、ワルシャワ直行便の手配が間に合わず、コペンハーゲン経由となったことであった。コペンハーゲン大学に行ける。私は欧州視察の第二の目的に、トランジットの合間を利用して、ニールス・フィンゼン医師の母校に立ち寄る希望のあることを同行の方々

に伝えた。

平成三十二年 元旦
(株)東京光線メディカル
サナモア治療院ソレイユ
(二十九日から四日迄
休業とさせていただきます)



(次号に続く)

発行所
光線療法
普及協会
(年2回発行)

〒153-0063
東京都目黒区目黒
1-23-11
電話 (03)
5759-6333



コペンハーゲン大学の前で

免疫とサナモア光線療法

医学博士 宇都宮 光明

サナモア光線療法 による施療

現今、病院で用いられている主な治療法は、医師が病名診断に基づいて行う薬物療法、手術療法、放射線療法などであるが、病因に直接作用して取り除くことを主眼にしているため、生まれながらに生体に備わっている自然治癒力を活用して病と闘うと言ふ発想には乏しく、むしろ自然治癒力を損なう恐れすらある治療法もある。その上、生理機能を損なう重篤な副作用を伴うこともあるため、治療法を選択する際には、治療効果と副作用を十分に比較検討吟味した上で選ぶ事が求められる。

他方、サナモアを用いた光線

療法、これから病院の治療と区別するため施療と呼ぶが、光線療法という限られた手法を用いて行う施療法であるにも関わらず、その適応症は広範に及ぶのである。光線療法の適応症が広範に及ぶのは、光線療法の施療が病気を個別に対象にするのではなく、生体に照射された光線の光刺激に生体が反応して、生体に備わっている自然治癒力（自己治癒力）の発現を促し、それを高めて病を癒すのが目的だからである。

ところで本稿のテーマは自然治癒力の中核をなす免疫力である。この点について施療を行う際に求められるのは、クライアント（患者）の心身の状況をつぶさに観察し見極めた上で、治癒

力を構成するメカニズムの中でも重要な免疫力を高めることを目的にして施療することである。

免疫力

免疫は読んで字のごとく、疫、すなわち疫病（病気）を免れる能力を表わす表現であるが、免疫は自然免疫と獲得免疫に分けられる。自然免疫は生まれながらに備わった病と闘い予防する能力であり、獲得免疫は何らかの病に一度罹ると二度とは罹らないか罹りにくくなる防御機構が形成されることを表わす言葉である。

ところで今回のテーマは、免疫とサナモア光線療法である。

サナモアの施療による効果で自然治癒力が高まるが、同時に免疫力も高まるので病に罹るのを予防し、病に罹患した際には治癒を促す施療効果が期待されるのであり、この点について述べる。

免疫とサナモア

病気が治癒に至る過程を大きく左右するのが、生まれながらに身体に備わっている自然治癒力（自己治癒力）であり、その中核をなすものの一つが免疫力である。この免疫力を高めるのに、十分な睡眠の確保、適度な運動、身体の保温など一般的な注意に併せて、光線療法による施療を併用することで、紫外線によって生成されるビタミンDの作用で、免疫機能を調整し、カルシウムやリンの吸収を促し、骨の成形を助け、ホルモンの分泌を促すなどさまざまな効果が期待できるのである。加えて、光線療法の施療により血液循環が促されて血の巡りが佳良になるため、血流によって運ばれるビタミンDやエネルギーが全身に行き渡り、より一層免疫力を高める手助けになるのである。

なお日常生活でビタミンDは、ある程度まで食事で補うことができるが、必要量を常時確保することは難しい。そのため病院では薬として処方されることがあるが、薬の過剰投与でビタミンD過剰症を起こす可能性がある。この点、日光浴で補えば、紫外線の作用で必要にして十分な量を補うことができ、自然の摂理で過剰症を起こすことはない。これはサナモアの照射でも同様に紫外線を放射するのでビタミンDは容易に補えるのである。

その上、サナモア光線療法の施療で血液循環を促して血の巡りを佳良にすることは、病を癒す上で極めて有効な手法である。しかしその効果を日常的に体感して貰うためには、クライアントに長期にわたり繰り返し施療を行う必要があることを前以て話し、納得して貰った上で根気良く施療を続けて貰う必要がある。

謹
賀
新
年明けましておめでとござい
ます。

今年は平成から新しい年号に
変わります。昭和七年創業の弊
社が、昭和、平成と長きにわたり
続けてくることが出来ましたの
は、ひとえにご愛用者様のおか
げと心より感謝致しております。



vol.72 宇都宮 正範

開 講 日 程

6月7日(金)、8日(土)の二日間

* 初日は午前9時に集合

講 座 内 容

- (1) サナモア光線療法の基礎と生物学的作用
- (2) 光線治療器のメンテナンス法
- (3) ルーフ式全身多灯照射療法の実践
- (4) 医学総論
- (5) 関係法規・開院のための準備

資格取得者の特典

- (1) サナモア販売における代理店資格の取得
 - (2) サナモアの名称使用
 - (3) 治療院を開業する際の指導
 - (4) 「健康と光線」への治験例投稿
- 申し込みの締め切り：5月31日(金)

これからも職員一同、日々研
鑽を積み、皆さまのご期待に添
えますよう頑張る所存でおりま
すので、どうぞ末永く宜しくお
願い申し上げます。

第二十四期

サナモア光線治療師
養成講座のお知らせ

今年度も、サナモア光線治療
師養成講座を六月に東京で開講
する予定です。光線治療院の開
業をご検討されている方や光線
療法について勉強したいとお考え
の方は、当協会までお問い合わせ
ください。

東北地方部会

サナモア
地方部会報告

九月八日盛岡市にて、講演会
ならびに懇親会を開催しました
（写真上）。

九州地方部会

十月十二日博多市にて、講演
会ならびに懇親会を開催しまし
た（写真左）。



サナモア関西支部

講演会のお知らせ

日時：平成三十一年三月十五日

(金) 午後三時から

会場：神戸市産業振興センター

会議室801

住所：神戸市中央区東川崎町

1-8-14

電話：078-360-3200

交通：JR神戸駅から徒歩5分

入場：無料

第五十回記念
「光と熱研究会」
のお知らせ

今回は五十回の節目に当たる
ため、記念講演として、目黒区
民センター内の会議室を使用し
ます。どうぞご参加ください。

「光線療法の実践
〜光と熱の効果を活かす〜」

宇都宮 正範

日時：平成三十一年四月二十日

(土) 午後二時から

会場：目黒区民センター

中小企業センター

五階会議室

住所：目黒区目黒2-4-36

電話：03-3711-1121

交通：JR山手線・東急目黒線

目黒駅から徒歩10分

入場：無料

* ご参加を希望される方は、当
協会までご連絡の程お願い申
上げます。

治療例報告

サナモアで冷え性に伴う

胃腸障害を治療

神戸市 ウエノ光線療研

上野 郷子氏報告

TEL 〇七八ー三三ー二三五八

症例 61歳 女性 主婦

症状 幼少の頃から虚弱体質で胃腸が弱く軟便か下痢が続いていた。睡眠時には足だけでなく、

腰や腹にもカイロを使わないと眠れず、冷え性に睡眠不足が重なること必ず下痢をおこしていた。さらには、耳鳴、飛蚊症、心窩部の不快感、舌が白っぽく、肩や頸の凝りも強く、気分の優れない毎日を過していた。

療法経過 治療に際し、冷え性を改善することが重要であることを説明し、足裏、膝、腰部、

背部をA・Bカーボンにて各10分照射後、足関節10分、頸部10分の照射を指示した。治療四日目にして、腰の冷感が和らいで日中のカイロを止めることができ、二十一日目には、耳鳴、飛

蚊症は消失した。さらに頸椎下部に10分の照射を追加してから、舌の白っぽさ

が薄れて、肩や頸の凝りも軽くなった。治療を始めて三か月が経過した頃に、便は普通の硬さとなり、軟便は月に数回程度となった。この頃には、身体が温かく軽く感じるようになり、冷え性、虚弱体質から変わっていく実感を持てた。現在も毎日治療を欠かさず続けている。

治療例報告

転倒による打撲の痛みが

サナモアで軽快

福岡県春日市 育美健康光線療研

山崎 いく子(旧姓前田)氏報告

TEL 〇九二ー五八一〇三九
五七一一五七三

症例 65歳 女性

症状 サナモア(愛用者。自宅の階段から落ちて、下腿と足首を強く打つたため病院を受診したところ、

湿布薬のみの対応で帰された。帰宅後、打撲した部位の痛みが強い。ため、光線治療を行いたいと治療

法について質問を受けた。

療法経過 治療は痛みが軽減するまで、B・Bカーボンにて、打撲

した患部を集中的に何時間でも何日でも照射し、痛みが和らいだら、B・Cカーボンに交換して照射を継続するよう指示。ただし、光線

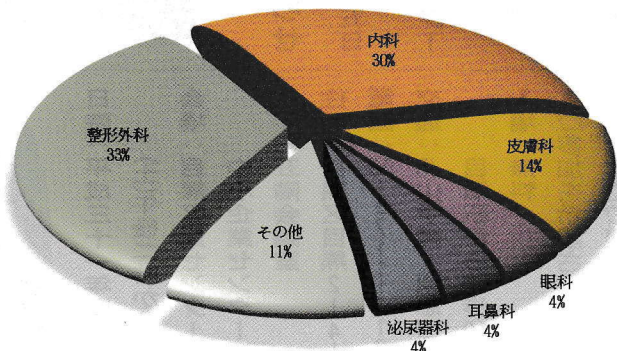
照射により患部が腫れている可能性があるが、それについては心配ないことを説明した。

その二日後に頂いた電話で、案の定、足首がすごい腫れ、とくにくるぶしの周辺に腫れが強く心配との内容であったため、「大丈夫です。これ以上腫れ上がることはないだろうという位まで腫れます

が、その後は、必ず腫れが引いてきて治ります。」と回答した。そして、カーボンはB・Cの組み合わせに変更するよう指示した。その一か月後に、腫れも引き、痛みも完全になくなりましたとの報告を受けたため、再発防止目的でもうしばらく光線治療を続けるよう説明した。

サナモア治療院ソレイユからの報告

平成29年7月から平成30年6月までの1年間に訪れた患者さまを疾患別にまとめました(図)。腰痛、膝関節痛などの整形外科疾患が最も多く、内科系疾患、皮膚科系疾患と続きます。また患者さまの平均年齢は63.5歳で、約7割を女性の方が占めるといった特徴がありました。ソレイユ主任 森



来院された患者様の症例内訳 [%]

治療例報告

冷え性と生理痛に対する

サナモア使用経験

川崎市 東京光線治療院

海渡 一二三氏報告

TEL 04四一七二一五〇六七

症例 33歳 女性 美容師

症状 長年にわたり、高度の冷え性と生理痛に悩まされてきた。とりわけ冷房に弱く、手先、足先までが冷えてつらいことから母親の勧めで来院。これまで冷え

性に対して、様々な治療法を試してきたが、有効と感じる治療はなかったとのこと。平成25年2月より、当院での治療を開始。療法経過 治療には四台の光線治療器を使用し、A・Aカーボ

ンの組み合わせにて施行。初めは側臥位にて、顔面、腰部、膝に15分照射した後、後頭部、腹部、足裏に15分照射。その後、仰臥位に変更し、右肩、左側腹部、右膝側面に15分照射。次に左肩、右側腹部、左膝側面に15分照射して治療を終了した。

当院での治療を開始してから、冷え性は徐々に和らぎ、生理痛も軽減。平成26年5月には、妊娠が明らかとなったため、とにかく体を冷やさないよう指導し、無事の出産に至った。

治療例報告

帯状疱疹をサナモアで治療

旭川市 光線治療師 大和 栄氏報告

症例 65歳 女性 主婦

症状 起床時に背部痛を認めたが、単なる筋違いだろうと考え、数日様子を見たが一向に良くならず、痛みと痒みが増強し発疹も伴ったため近医皮膚科を受診。

帯状疱疹と診断されて投薬治療を開始されたが、薬を飲むと、胃の調子が悪く、気分不快に陥るとのこと。サナモアでの治療を希望。

療法経過 治療には四台の光線

動物治療例報告

仮死状態の

羊をサナモアで治療

大和 栄氏報告

症例 0歳 羊サフオーク

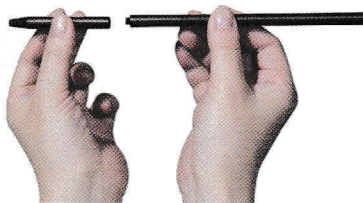
治療器を使用し、A・Bカーボンの組み合わせにて施行。側臥位にて、後頭部、腹部、腰背部、足裏を40分照射し、痛みは緩和され、10回の治療でほぼ完治した。

燃え残しなく使いきれる
ジョイントカーボン

サナモアカーボンには、従来からのレギュラーカーボンと接続可能なジョイントカーボンがあります。後者のカーボンは、燃え残り部分のカーボンを新しいカーボンと接合することで、あますことなく使用することを可能としました。

ご愛用者さまからの声にお応えするため、研究を重ねた末に完成したジョイントカーボンは、石油が原材料のカーボンを完全に使い切るため、エコにも一役買っていると自負しております。

安全に光線治療器はつらつさん(HSシリーズ)をご使用頂くために使用するカーボンは、ジョイントカーボンのみとなりますので、くれぐれもお間違いないようにお願い致します。



症状 知人の飼育している羊が2頭生まれるも、1頭は仮死状態(舌をだらりと出して、心拍も微弱な状態)で生まれた。飼主はいつもならすぐに処分すると話していたが、サナモアを試してみてもとの提案を受け入れ治療を開始。

療法経過 治療はA・Bカーボンの組み合わせにて施行。息も絶え絶えで、横たわった状態であり、腹部と背部に4時間程度照射したところ、息を吹き返し、命を取り留めることができた。

体験記

サナモアで

HbA1c値が改善しました

神戸市 ○田 和○様

毎年人間ドックを受診していましたが、毎回、血糖コントロールの指標であるHbA1c値の高値を指摘されていました。平成29年5月の血液検査ではHbA1c値が6.5%となっており、糖尿病治療開始の目安となる7.0%を超えてはまずいと思い、涼しくなった秋頃から、40年来愛用してきたサナモアで本気で治療することになりました。BDカーボンにて、臍臓が位置する背部と腹部を30分、後頭部を10分、ACカーボンで足裏を10分照射しました。週に五日、約八か月

続けました。この間「健康と光線」366号の治験例報告に掲載された春日市山崎先生の報告を拝読し、意を強くして一層治療に励みました。

今年の人間ドックの結果を楽しみにしていましたが、血液検査で、HbA1c値は6.2%という結果でした。治験例報告のような劇的な改善ではありませんでしたが、少しでも改善していたことで「継続こそ力なり」を痛感しています。

ありがとう！ 一〇四歳！

静岡県 匿名希望

実母は毎年冬の寒さを乗り越えることが大変ですが、4月に一〇四歳の誕生日を無事に迎えることができました。週に2回



ゴールデンウィーク期間の営業についてのお知らせ

2019年(平成31年)のゴールデンウィーク期間の営業につきましては、下記の対応を取らせて頂きます。

| 日 | 29 | 30 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|-----------|----|----|---|---|---|---|---|---|
| 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 |
| 東京光線メディカル | 休 | ○ | 休 | ○ | 休 | 休 | 休 | 休 |
| 治療院ソレイユ | 休 | ○ | 休 | ○ | 休 | 休 | 休 | 休 |

○通常通りの営業

のデイサービスも杖で出かけます。全ての動作はゆっくりになりましたが、自分なりに楽しみにしているのだと思います。体の冷えやあちこちの体の痛みも光線で良くなり、ぐっすりと眠ることが出来ます。感謝の気持ちで一杯ですし、一人でも多くの方にその力を知って頂けたらと思います。

上の写真は、母の姪達がお祝いに来てくれて撮ったものです。

SanaMore

光線療法普及協会
趣意書

光線療法普及協会は、日光が健康を増進する自然の恵みの源泉であり、病気の予防、治療に効果があるとの観点に立ち、光線療法の啓蒙、普及活動に努め、皆さまの健康維持に貢献します。

光線療法普及協会は、サナモアに対する認知と評価を高めるため、

- 一、季刊紙、「健康と光線」の発行
 - 二、サナモア光線治療師の養成
- の事業を行います。

光線療法普及協会

医学博士 宇都宮 正範

「健康と光線」の購読者を募集します。
また事業の詳細はお問い合わせ下さい。

〒153-0063 東京都目黒区目黒1-23-11

光線療法普及協会TEL(03) 五七五九一六三三三

(本紙の無断転用を禁止します。)